

## 相山女学園大学教育学部 研究および社会活動 (2023年1月～12月)

### Activities from January to December in 2023, School of Education, Sugiyama Jogakuen University

相川保敏 (教授・相山女学園大学附属小学校 校長)

#### 論文

- 1) 相川保敏 (2023) 「学習の個性化」を踏まえた小学校社会科単元づくりの条件—子供自身が「選択」していく授業を目指して—, 相山女学園大学教育学部紀要, 16 : 77-90

#### 社会活動

- 1) 名古屋市教育センター, 令和5年度「名古屋市教員育成指標等に係るあり方懇談会」委員
- 2) 江西国際学園評議員
- 3) 愛知教育大学附属名古屋小学校学校評議員
- 4) 名古屋市立苗代小学校 学校プロジェクトアドバイザー

安達理恵 (教授)

#### 論文

- 1) 安達理恵 (2023) 外国籍児童と異文化間教育—愛知県を中心に—, 愛知大学地域政策学ジャーナル, 12 : 37-46
- 2) 安達理恵 (2023) 小学校外国語指導法授業におけるJ-POSTL Elementary の導入と KPT の3観点によるリフレクションによる履修生の指導意識への効果, 相山女学園大学教育学部紀要, 16 : 143-152 (査読有)

#### 学会発表

- 1) 安達理恵 (2023) 小学校における外国語教育と異文化理解, 国際理解教育学会第32回記念大会, 愛知大会, 2023年7月2日, 名古屋学院大学, 名古屋市
- 2) 安達理恵 (2023) 小学校外国語指導法における文字・音韻指導と教職学生の指導意識, 小学校英語教育学会 (JES) 近畿・京都大会, 2023年7月22日, 京都教育大学, 京都市

#### その他

- 1) 安達理恵 (2023) 実践報告「世明大学との2つのテーマに基づく交流による日本人学生の学び」第11回 SNA 交流学習実践研究会, SNA-COIL, 5月26日 (オンライン)
- 2) 安達理恵 (2023) 招待講演「異文化間コミュニケーションと小学校外国語教育」小学校授業づくり研究会, 6月25日 (オンライン)
- 3) 安達理恵 (2023) 講演「外国人との共生社会と異文化間コミュニケーション」愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会, 第16回 SDGs リレーシンポジウム, 9月23日 (オンライン)

#### 社会活動

- 1) 光村図書令和5年度外国語科アドバイザー

- 2) 愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会委員

#### 外部研究費の獲得状況

- 1) 基盤研究(C) 番号19K00860, 大学間・インバウンド・キャリアとの連携による異文化間コミュニケーション能力の育成 (分担者, 代表: 藤尾美佐)
- 2) 基盤研究(C) 番号21K00774, 主体的・対話的で深い学びを促す小学校の CLIL 教材・指導法の研究 (代表者)

#### 他大学への出講

- 1) 愛知大学文学部「英語科指導法 I, II, III」

池田京子 (教授)

#### 論文

- 1) 池田京子, 山下泰樹, 香山瑞恵, COVID-19パンデミック下の高等教育機関における声楽レッスンの課題と革新, 日本声楽発声学会声楽発声研究論文誌, 13, 5-15, 2023 (査読有)

#### 演奏会

- 1) 池田京子 (2023) 池田京子ソプラノリサイタル〜演奏活動40周年記念〜, ソプラノ・ソロ, 宗次ホール (名古屋) 2023年9月30日
- 2) 池田京子 (2023) 着物リメイク ドレスコンサート, ソプラノ・ソロ, ホテル犀北館 (長野), 2023年11月21日

#### 講演・助言

- 1) 池田京子 (2023) 「祈ってもいいだろうか」谷川俊太郎作詩/信長貴富作曲 (実践), 公開レッスン (指導), 日本声楽発声学会長野支部第105回例会, 長野市三輪公民館 (長野市), 2023年10月28日

#### 学会活動

- 1) 日本声楽発声学会 副会長・理事: 2023年5～12月
- 2) 日本声楽発声学会 研究論集編集委員: 2023年1～12月
- 3) 日本声楽発声学会 長野支部長: 2023年1～12月
- 4) 長野県発声研究会 会長: 2023年1～12月

#### 社会活動

- 1) 第3回国際声楽コンクール東京 審査員, 2023年11月5日, 本選, 小金井宮地楽器大ホール (東京都)
- 2) 第3回国際声楽コンクール東京 審査員, 2023年12月2日, 本選, 調布市たづくり・くすのきホール (東京都)

#### 外部研究費の獲得状況

- 1) 科学研究費: 基盤研究(C) (一般), 研究課題「身体知獲得メソッドに基づく声楽・発声指導法の具体化」課題番号22K00237, 2022～2025年度, (研究代表者池田京子), 研究代表者

## 石橋尚子（教授）

### 論文

- 1) 石橋尚子・大村廉・大見士・藤原健之・山崎晃（2023）ウェアラブルセンサを用いた保育業務モニタリングの試み—保育者行動のラベル付けを中心に— 梶山女学園大学教育学部紀要, **16**：19-25

### 社会活動

- 1) 社会福祉法人あすなろ福祉会 監事
- 2) 社会福祉法人名古屋キリスト教社会館 評議員
- 3) 社会福祉法人名古屋キリスト教社会館 苦情相談担当第三者委員
- 4) 社会福祉法人長延寺福祉会 評議員
- 5) 社会福祉法人東海福祉会 評議員
- 6) NPO 法人はっくるベリーじゃむ 理事
- 7) 長久手市子ども子育て会議 会長
- 8) 名古屋市子ども・子育て支援センタープロポーザル評価委員会 評価委員
- 9) 刈谷市保育者育成プログラム検討会 助言者

### 研修会講師

- 1) みどり菜の花保育園保育実践研修会（2023.1,3,5,6,7,9,10）
- 2) 刈谷市公設公営保育所主任研修会（2023.5,9,11,12）
- 3) 名古屋市令和5年度新規事業者等各種ガイドライン研修会（2023.4）
- 4) 一宮市公立保育所保育士研修会（2023.6）
- 5) 弥富市公立保育所保育実践研修会（2023.8）
- 6) ホームビジター養成講座（2023.10）

## 磯部錦司（教授，教育学部長）

### 論文

- 1) 磯部錦司・アレクサンダー イミック・笹瀬綾香（2023）自然観を視点とした〈言語/造形〉によるアート・メディアエーション—アフリカ（タンザニア）における生命（いのち）のイメージ— 梶山女学園大学教育学部紀要, **16**：175-180
- 2) Alexander Imig, Kinji Isobe and Ayaka Sasase (2023) Art-mediation through <language/drawing> from the perspective of nature: Observation of Education/Language/Art as “Image of Life” in Tanzania. *Journal of the School of Education, Sugiya Jogakuen University*, **16**：181-184

### その他

- 1) 磯部錦司「連載：Nature Arts in Life ⑨, 花は咲く」, 『ポケット』第37号, 美育文化協会, pp. 30-31, 2023年3月
- 2) 磯部錦司「連載：Nature Arts in Life ⑩, 虫とこどもがキラキラと輝く」, 『ポケット』第38号, 美育文化協会, pp. 28-29, 2022年6月
- 3) 磯部錦司「連載：Nature Arts in Life ⑪, 畑という保育室」,

『ポケット』第39号, 美育文化協会, pp. 30-31, 2022年9月

- 4) 磯部錦司「連載：Nature Art in Life ⑫, 笑顔の家」, 『ポケット』第40号, 美育文化協会, pp. 28-29, 2022年12月

### 社会活動

- 1) 全国大学造形美術教育教員養成協議会, 理事（監事）
- 2) 岐阜県教員研修会講師, 「感性を育む幼児教育」岐阜県教育委員会, 岐阜県教育センター, 2023年2月
- 3) 名古屋市私立幼稚園協会新採研講師, 「造形遊び」, 名古屋市幼稚園協会, 梶山女学園大学, 2023年8月
- 4) 春日井市柏原西保育園研修会講師, 「表現活動」, 春日井市柏原西保育園, 2023年5月
- 5) ワークショップ「夢の家」梶山女学園大学, 丸山建設会社共同企画, 2023年8月
- 6) ワークショップ「Dialogue of Life, in Zanzibab, International Muslim School Zanzibab (タンザニア), 2023年8月
- 7) ワークショップ「Dialogue of Life, in Arusha」, アルーシャ市孤児院（タンザニア）, 2023年8月

### 外部研究費の獲得状況

- 1) 「自然観を構築させる芸術の6層の検証—言語/造形によるメディアエーション—」（科学研究員・基盤研究C, 19K02740）, 研究代表者

## 伊藤博美（教授，保育・初等教育専修 主任）

### 論文

- 1) 伊藤博美・朴信永・後藤加代子・上野智恵子・小林豊子（2023）短期現場実習を含む学内演習プログラムの作成と課題(2). 梶山女学園大学研究論集（社会科学篇）, **54**：159-175

### 著書

- 1) 教育哲学会（編）（2023）教育哲学事典, 担当：「ネオリベラリズム」234-235, 「ケアの倫理」236-237, 640頁, 丸善出版, 2023年7月30日
- 2) 立山善康（編）, 中野啓明・伊藤博美（編著）（2023）ケアリングの視座—関わりが奏でる育ち・学び・暮らし・生, 担当：「はじめに」i-vii, 「序章 ケアリング小史—『ケアリング』以降」1-8, 「第5章 地域包括ケア—ケアリング・コミュニティを視点として」58-67, 「第14章 fidelity と対話が示すケアリングの教育的関係」164-176, 185頁, 晃洋書房, 2023年11月10日

### 学会発表

- 1) 伊藤博美, 尊厳とケア：関係を観点とした一考察, 日本デュイ学会第66回研究大会, 個人研究発表（広島大学）, 2023年9月30日
- 2) 伊藤博美, 教育者—子ども関係の現象学的な様相：鯨岡峻の関係発達論とノディングズのケアリング論の比較考察, 日本乳幼児教育学会第33回大会, 研究発表（名古屋）

屋市立大学), 2023年12月9日

#### 書評

- 1) 伊藤博美 (2023) 村井尚子著『ヴァン＝マーネンの教育学』, 教育哲学会 (編), 教育哲学研究, **127**: 191-197

#### 社会活動

- 1) 小牧市まち・ひと・しごと創生推進懇談会委員 (座長), 2023年12月22日, 小牧市役所
- 2) 小牧市地域協議会推進市民会議委員, 2023年2月27日, 8月21日, 11月28日, 小牧市役所
- 3) 小牧市幼年期教育連携推進会議委員, 2023年1月25日, 6月27日, 小牧市役所
- 4) 小牧市健康・支え合い循環推進会議委員, 2023年1月16日, 2月20日, 3月20日, 小牧市役所
- 5) 小牧市立第一幼稚園令和5年度公開保育研究会, 2023年10月18日, 小牧市立第一幼稚園
- 6) 令和5年度小牧市保育士研修会 (公開保育), 2023年10月26日, 小牧市立大山保育園, 小牧市公民館
- 7) 愛知県教育委員会職場内家庭教育研修会講師, 心をつなぐコミュニケーション, 2023年9月4日, 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院
- 8) 尾張小中学校 PTA 連絡協議会地区別代表研修会講師, 子どもの声を聴く一学び・育ちを促すかわり, 2023年10月19日, 愛知県教育会館
- 9) 椋山女学園大学附属幼稚園子育て講演会講師, 非認知能力と認知能力の関係について一研究動向から見えてきたこと, 2023年10月26日, 椋山女学園大学附属幼稚園
- 10) 出張講義, コミュニケーションのすれ違いはなぜ起きる?一正義とケアの二つの原理, 2023年12月19日, 羽黒高等学校, 山形県
- 11) 日本デュイ学会理事

#### 外部研究費の獲得状況

- 1) ケアリング論における教育者と子どもの関係に関する思想的文脈の再検討と実相の分析 (科学研究費・基盤研究 C, 22K02297), 研究代表者
- 2) 尊厳の理念の学校カリキュラムへの導入を通じた社会実装の探究 (科学研究費・学術変革領域研究 A, 23H04858), 研究分担者

伊藤仁一 (教授, 初等中等教育専修 主任)

#### 論文

- 1) 伊藤仁一・田中麻綾・堀内菜智 (2023), 大学生による数学探究活動の報告一秋山仁先生のメビウスフラワーに関連するいくつかの考察一, 椋山女学園大学教育学部紀要 16巻1号, pp. 91-97

#### 学会発表

- 1) Jin-ichi Itoh (2023), Cut locus and intuitive geometry, 2023年8月10日, Geometry Seminar, Indian Institute of Science

Education and Research Kolkata, India

- 2) Chie Nara, Jin-ichi Itoh (2023). Continuous Folding of the Surface of a Regular Simplex onto its Facet. The 25th Indonesia-Japan Conf. on Discr. and Comput. Geometry, Graphs and Games 2023, 2023年9月23日, Courtyard by Marriott Bali Nusa Dua Resort, Bali, Indonesia

#### 社会活動

- 1) 日本教科内容学会理事
- 2) 日本教科内容学会誌編集委員
- 3) 研究集会「測地線および関連する諸問題」開催, 2023年1月4-5日, 熊本大学理学部
- 4) 研究会「直観幾何学2023」開催, 2023年3月4-5日, 椋山女学園大学教育学部
- 5) 日本数学協会2023年度年次大会のワークショップ:「フレクサチューブとメビウスフラワー」(数学的解説を含む), 2023年10月14日, 福井大学文京キャンパス

宇土泰寛 (名誉教授)

#### 論文

- 1) 宇土泰寛 (2023) 国際化と情報化に揺れる学びの場の変遷と ICT を活かす国際理解教育一学びの場の深化・拡張と ICT の進展の相互関係に注目して一, 日本国際理解教育学会紀要, 国際理解教育 Vol. 29: 13-23 (査読有)
- 2) 渡邊康・宇土泰寛・林敏博・上田敏博・フレデリックデュマバン (2023) 教育と行動 (action) を並行して進める大陸間 SDGs 教育一フィリピンとの SDGs 活動と音楽的アプローチの模索一, 椋山人間学研究, 18: 125-148

#### 学会発表

- 1) 宇土泰寛 (2023) 大陸間 SDGs 教育プロジェクトの新たなステージ 教育+行動 (action) 〜フィリピン支援交流の事業展開を中心に〜 日本国際理解教育学会 第32回研究大会, 2023年7月2日, 名古屋学院大学

#### 社会活動

- 1) アレッセ高岡 (外国人の子どものことばと学力を考える会) 外部評価委員 国際交流基金地球市民賞受賞 グランドプリンスホテル高輪, 2023年2月14日
- 2) 椋山女学園人間学研究センター環境と人間プロジェクト 2022年度報告 (オンデマンド用収録), 2023年3月9日
- 3) 大陸間 SDGs 教育プロジェクト 日本-フィリピン国際 Zoom 会議 (ティ・パイス総合学校 Sonny Valenzuela 校長へ日本のプロジェクト経過紹介宇土), 2023年3月16日
- 4) 大陸間 SDGs 教育研究会, 大陸間国際 Zoom 会議 フィリピン側の提案, 交流活動の内容を決定, 2023年4月27日
- 5) 大陸間 SDGs 教育プロジェクト 日本-フィリピン国際 Zoom 会議 長久手市立北中学校長とティ・パイス総合

学校長とで初会合・国際 Zoom 交流実施に向けての協議, 2023年5月11日

- 6) フィリピン海外出張, 2023年5月24日～5月31日  
5月25日～27日, 旧スモーキーマウンテンのスラム街とサンディワン学習センター訪問, セントロエスカラー大学で, 副学長と竹の森づくりプロジェクトについて協議, 母なる大地の子どもたちのダンス (I Love Water) 撮影, スラム街のホセ・リサル小学校 (カルマ校長) とラクソン小学校の2校訪問, アダムソン大学で大学間交流の検討, ティ・パイス総合学校で, 長久手市立北中学校との Zoom 交流の試行, リサル州モンタルバン (旧ロドリゲス) 町のマルキーナ流域竹の森づくりプロジェクト現場で竹の植林, 環境天然資源省事務所を訪問, サマバカモ障害児親の会と交流。  
5月28日, ルソン島マニラ市からミンダナオ島ダバオ市へ。  
5月29日～30日, 電気と水道がなく, 少数民族の子どもたちが通うダト・ロンピピ小中学校を訪問し, 紙芝居プロジェクト, 大陸間 SDGs 教育プロジェクトの歌 I Love Water とジオラマの交流。ダバオ市内ボルトン小学校の特別支援学級, ダバオ副市長, 市議員, ダバオ医科大学, 彩光日本語学校を訪問し, 協議を行う。
- 7) 大陸間国際 Zoom 会議 長久手市立北中学校とフィリピンのティ・パイス総合学校の代表生徒の英語交流を実施, 全校生徒は体育館で参観, 2023年6月13日
- 8) 日進市大学連携講座 (梶山女学園大学) 「地域と地球を結ぶ SDGs 教育」を開催。  
第1回「世界が取り組む SDGs と日進市の自然と社会を結ぶ」2023年6月10日  
第2回「大陸間教育プロジェクトの取り組みと地球子ども広場」2023年7月1日
- 9) 梶山女学園大学附属小学校アフタースクールスペシャルプログラム「梶ニコちゃんと学ぶ SDGs II」, 2023年7月25日
- 10) 第50回全国海外子女教育国際理解教育研究大会 (東京大会) 副会長 全国代表者会, 特定課題分科会, 2023年8月3日, 府中市市民活動センター プラッツ
- 11) 大陸間 SDGs 教育研究会「SDGs の17の目標との関わりからみたフィリピンとブルキナファソとの活動 (宇土)」, 2023年8月17日
- 12) 千種生涯学習センター／梶山女学園大学, 世界の文化と食を学ぼう～ブルキナファソ編「西アフリカ・ブルキナファソへの旅～西アフリカ・ブルキナファソの自然・文化・歴史を知ろう～」, 2023年9月8日
- 13) 第16回東海ブロック国際理解教育研究大会 (三重大会) 東海ブロック顧問, 2023年11月11日, 三重県三重郡菰野町立竹永小学校

- 14) 大陸間 SDGs 教育研究会 (毎月開催), 2023年1月18日～12月6日 梶山女学園大学 (但し1月は名古屋市立大学, 5月は長久手市立北中学校)

#### 学会・その他

- 1) 全国海外子女教育国際理解教育研究協議会 副会長
- 2) 愛知県海外子女教育国際理解教育研究協議会 顧問
- 3) 東海ブロック国際理解教育研究会 顧問

#### 國井修一 (教授)

##### 社会活動等

- 1) 推薦入試入学予定者に対するスクーリング, 2023年3月
- 2) 教養教育科目スポーツ実習担当の非常勤講師の雇用, 2023年3月
- 3) 教養教育科目スポーツ実習担当の非常勤講師の雇用, 2023年12月
- 4) 2024推薦入学予定者に対するスクーリング, 2023年12月
- 5) 教育学研究科「教職インターシップ」の新規実施校の締結, 2023年3月
- 6) 教育学研究科「大学院説明会」の実施, 2023年6月, 10月
- 7) 教育学研究科「修士論文審査委員会口頭試問」の企画, 2023年2月
- 8) 教育学研究科「修士論文中間発表会」の実施, 2023年5月, 6月, 10月
- 9) 日本教育医学会, 理事

#### 小杉裕子 (教授)

##### 演奏会

- 1) 小杉裕子ピアノリサイタル, “J. ブラームス: 6つのピアノ小品 Op. 118より第1番, 第2番, 第3番”, “F. ショパン: 24の前奏曲 Op. 28” 他, ピアノ: 小杉裕子, 電気文化会館コンサートホール (名古屋市) 2023.10.27

##### 論文

- 1) 深谷和義・小杉裕子 “私立大学教育学部における一括募集入試入学者の取得教員免許ごとの特徴”, 大学入試研究ジャーナル, 33, 212-218

##### 学会発表

- 1) 堀建治・松本亜香里・小杉裕子 “「楽しさ」に関する基礎的研究 (その12) 一手遊びを中心に”, 日本保育学会第76回大会 (オンライン開催), P-D-4-04, 2023.5.14
- 2) 深谷和義・小杉裕子 “教育学部保育士養成課程において小学校教員免許をあわせて取得した学生の成績・進路の傾向”, 令和3年度全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会 (第18回), pp. 236-241, 2023.5.20

#### 坂本徳弥 (名誉教授)

##### 論文

- 1) 坂本徳弥 (2023) 電子黒板による板書とタブレット端末

によるデジタルノートの書き方の指導，相山女学園大学  
研究論集（社会科学篇），**54**：187-199

- 2）坂本徳弥（2023）教員生活48年—教育方法論の変遷—，  
相山女学園大学教育学部紀要，**16**(1)：7-12
- 3）坂本徳弥（2023）電子黒板と1人1台のタブレット端末  
を活用した授業の仕方の例—教育職員免許法施行規則及  
び教職課程認定基準改正（令和3年）を受けて—，東海  
北陸教師教育研究，**35**：15-24

#### 学会発表

- 1）坂本徳弥（2023）学生1人1台のタブレット端末を活用  
した授業について，日本教育情報学会年会論文集，**39**：  
369-370，2023年8月26・27日，関西国際大学

#### 中島正夫（教授）

##### 論文

- 1）中島正夫（2023）自閉スペクトラム症概念について—ウィ  
ングの著作物を中心として—，相山女学園大学教育学部  
紀要，**16**：45-53

##### 著書

- 1）子どもの食と栄養 [第5版]，小川雄二（編），第1章  
子どもの健康と食生活の意義，第3章1 子どもの発育  
と発達，第8章1 疾病及び体調不良の子どもへの対応，  
同2 食物アレルギーがある子どもへの対応を執筆，建  
帛社，2023年1月30日発行

#### 社会活動

- 1）相山女学園食育推進センターセンター員：2023年4～  
12月
- 2）岐阜市子ども・若者総合支援センター診療所非常勤医  
師：2023年1～12月
- 3）東海国立大学機構招へい教員：2023年1～12月
- 4）自由ヶ丘学園評議員：2023年1～12月

#### 学会活動

- 1）日本公衆衛生学会代議員：2023年1～12月
- 2）日本公衆衛生学会公衆衛生専門家：2023年1～12月
- 3）東海公衆衛生雑誌編集委員：2023年1～12月

#### 浪川幸彦（教授）

##### 学会発表

- 1）浪川幸彦（2023），普遍記述言語としての数学と学校教  
育言語としての日本語，RIMS 共同研究，教育数学の一  
側面—高等教育における数学の多様性と普遍性—，2023  
年3月7日，京都大学数理解析研究所
- 2）浪川幸彦（2023），リベラルアーツから見た教科間の関  
係とSTEAM教育への示唆，日本教科教育内容学会シン  
ポジウム，2023年7月29日，国立オリンピックセンター  
記念青少年総合センター

#### 雑誌記事

- 1）浪川幸彦（2023），数学文化の基礎としての十進位取り  
記数法，数学文化，**39**：102
- 2）浪川幸彦（2023），多項式とは何か？ 多項式を用いて何  
をするか？，数学セミナー，**63**-1：6-11

#### 社会活動

- 1）NHK カルチャー名古屋教室，毎月1回（原則第二日曜  
日），「数学の楽しみ ～不思議な数の世界～」，2022年  
10月より2023年3月，「数学の楽しみ ～幾何学の世界  
を拓げる～」，2023年4月より2023年9月，「数学の楽  
しみ ～数の世界を拓げる～」，2023年10月より2024年  
3月
- 2） $e$ と $\pi$ はなぜ必要か？（招待講演），東三地区高等学校  
数学教育研究会，2023年6月22日，愛知県立豊橋商業  
高等学校

#### 学会活動

- 1）日本数学教育学会名誉顧問（継続）
- 2）日本教育内容学会副会長（継続）
- 3）日本科学教育学会顧問（継続）

#### 他大学での講義

- 1）名古屋大学：数学科教育法Ⅰ，Ⅲ（オムニバス）

#### 外部研究費の獲得状況

- 1）科学研究費：基盤研究(C)(一般)，研究課題「数学リテ  
ラシーに基づく理系学部における数学教員養成の理論研  
究と教授法開発」（継続）

#### 深谷和義（教授，相山女学園中学校・高等学校 校長）

##### 論文

- 1）深谷和義，小杉裕子：“私立大学教育学部における一括  
募集入試入学者の取得教員免許ごとの特徴”，大学入試  
研究ジャーナル，vol. 33, pp. 212-218，2023（査読付）
- 2）小杉裕子，深谷和義：“全国教育センターが実施する幼  
稚園教諭等向け研修内容の都道府県別比較”，相山女学  
園大学研究論集（社会科学篇），vol. 54, pp. 177-186，  
2023
- 3）深谷和義：“中学校技術分野におけるプログラミング教  
育内容の教科書での検証”，相山女学園大学教育学部紀  
要，vol. 16, pp. 13-18，2023

#### 学会発表

- 1）深谷和義，小杉裕子：“教育学部保育士養成課程におい  
て小学校教員免許をあわせて取得した学生の成績・進路  
の傾向”，令和5年度全国大学入学者選抜研究連絡協議  
会大会（第18回），pp. 236-241，2023.5.20

#### 社会活動

- 1）豊田市子どもにやさしいまちづくり推進会議委員
- 2）豊田市児童福祉審議会委員
- 3）豊田市幼保連携型認定こども園審議会委員

- 4) 東浦町教育委員会事務点検・評価会議委員
- 5) 名古屋市奨学金選考会委員

#### 宮田俊雄（教授）

##### 演奏会

- 1) 第14回教員と卒業生によるコンサート（独奏/共演），2024年2月24日，名古屋・電気文化会館コンサートホール

#### 室 雅子（教授）

##### 著書

- 1) 日本家政学会中部地区家政学原論部会・生活経営学部会合同研究会編，ゴミから考える生活スタイルの見直しSDGsと家政学のつながり，担当執筆部分：II-8「ゴミ収集から見る地域のつながり」，38-41，2023年3月31日発行
- 2) 中西雪夫他編，小中学校家庭科の授業をつくる 5年間を見通すための理論・実践・基礎知識，学術図書出版社，担当執筆部分：5章-5（66-69），7章-2-3～5（124-126），7章-3（127），2023年4月1日発行

##### 論文

- 1) 室雅子（2023）現代における不妊教育の重要性と現状—家庭科教育での提案—，年報・家庭科教育研究，40，111-120

##### 学会発表

- 1) 蟹江教子・室雅子・今村麻子（2023）幼児のお金感覚の発達についての検討—保護者の金銭行動・金銭意識の影響を含めて—，日本保育学会第76回大会，2023年5月13日，オンライン
- 2) 室雅子・古川真有（2023）ジェンダーの視点からみる新学習指導要領による小学校教科書内の職業について，日本家政学会第75回大会，2023年5月27日，東京家政大学，東京
- 3) 室雅子（2023）保育学習による中高指導内容の体験方法について—家庭科教員養成課程の場合—，日本家庭科教育学会第66回大会，2023年7月2日，オンライン

##### 学会活動

- 1) 日本家政学会第76回全国大会実行委員
- 2) 日本家政学会生活経営学部会地区委員
- 3) 日本教科内容学会役員（監事）

##### 外部研究費の獲得状況

- 1) 科学研究費・基盤研究(C)，課題番号21K02395，少子社会における保育学習の再検討および家庭科教員のための保育実習プログラム作成，（代表）
- 2) 科学研究費・基盤研究(C)，課題番号21K02386，幼児期における金銭教育の現状と課題—経済的社会的化のためのモデルプログラムの検討—，（分担）

#### 森 和久（教授）

##### 論文

- 1) 森和久（2023）国語科の「話し合い」における「自己調整学習」に関する考察—「知識および技能」とメタ認知の観点から—，椋山女学園大学教育学部紀要，16：55-65
- 2) 森和久（2023）「言葉による見方・考え方」を働かせ随筆を書く学習の意義—「お題」，エピソード，相手意識の効用—，21世紀型教育研究 研究紀要，7：64-67
- 3) 森和久（2023）「学習方法」の選択を多く取り入れた国語科「複数教材同時進行自由進度学習」試案—六年「帰り道」（光村図書）他二教材を組み合わせ—，「楽しく深い学び」を創る国語科授業研究会紀要，6：63-80

##### 社会活動

- 1) 現職教育講師，2023年1月20日，一宮市立萩原小学校，一宮市
- 2) 「楽しく深い学び」を創る国語科授業研究会講演，「学習方法」の選択を多く取り入れた国語科「複数教材同時進行自由進度学習」，2023年7月2日，イーブルなごや，名古屋市
- 3) 海部津島探究フェスタパネルディスカッション，「子供たちが探究力を身につけるために」，2023年11月3日，津島市文化会館，津島市
- 4) 愛知県国語教育研究会知多支部冬の研修会講演，国語科における「個別最適な学び・協働的な学び」の具体像を考える—「複数単元同時進行自由進度学習」試案—，2023年12月16日，東海市立横須賀図書館，東海市

#### 山田真紀（教授）

##### 論文

- 1) 山田真紀（2023）教師の家族関係の20年間の経年変化—「親戚に教師がいる割合」「教師同士の婚姻率」「未婚率」に注目して—，椋山女学園大学教育学部紀要，16：99-111
- 2) 山田真紀（2023）特別活動の海外展開—エジプト・インドネシア・モンゴルでのTOKKATSUの実践を中心に—，椋山女学園大学研究論集（社会科学編），54：201-221

##### 雑誌記事

- 1) 山田真紀（2023）WALS2022クアラルンプール世界大会で発信された「Tokkatsu」（後編），道徳と特別活動，2023年2月号，Vol. 39 No. 6，pp. 94-96
- 2) 山田真紀（2023）WALS 国際会議（World Association of Lesson Studies）参加報告，特活学会会報，92（2023年3月号）：pp. 1-2
- 3) 山田真紀（2023）八王子市立松が谷中学校の実践へのコメント，日本特別活動学会紀要，31：16-16
- 4) 山田真紀（2023）令和5年度日本特別活動学会第1回研

究会報告、特活学会会報、**93**（2023年9月号）：1-3

#### 学会発表

- 1) 和井田節子・山田真紀・菊地原守・藤田英典（2023）非正規教員の実態と意識に関する国際比較研究—オーストラリア・オランダ・シンガポール・台湾を対象として—、日本教育学会第82回大会（東京都立大学オンライン）、2023年8月24日、大会発表要旨集 pp. 254-255
- 2) 和井田節子・山田真紀・菊地原守・藤田英典（2023）非正規教員の同僚性と力量形成に関する国際比較研究—オーストラリア・オランダ・シンガポール・台湾を対象として—、日本教師教育学会第33回大会（東京大学）、2023年10月1日、発表要旨集 pp. 128-129

#### 講演・助言

- 1) シンポジウム登壇者：「教師の夢が壊れる？」教育実習の実態と教員不足を考えるシンポジウム、教育実習問題大学（教職課程担当）の立場から、栢山女学園大学、2023年9月16日
- 2) 教職員研修会講師：自己肯定感や自己有用感を育む特別活動の充実、米原市立双葉中学校、2023年10月23日
- 3) 教職員研修会講師：学級活動「話し合い活動」の進め方、令和5年度第3回自己肯定感・自己有用感育成調査研究部会（小学校低学年G）、米原市立河南小学校、2023年11月22日
- 4) 教職員研修会講師：自己肯定感・自己有用感を高める諸活動、令和5年度第4回自己肯定感・自己有用感育成調査研究部会（小学校高学年G）、米原市立春照小学校、2023年11月30日
- 5) 教職員研修会講師：自己肯定感・自己有用感を高める諸活動、令和5年度第5回自己肯定感・自己有用感育成調査研究部会（中学校G）、米原市役所、2023年12月7日

#### 社会活動

- 1) 日本学術会議、第26期連携会員（2023年10月～）
- 2) 日本学術会議、不登校現象と学校づくり分科会、委員
- 3) 日本特別活動学会、副会長、常任理事、研究推進委員、紀要編集委員
- 4) 日本教育社会学会、地方活動検討特別委員会、委員
- 5) オセアニア教育委員会、紀要編集委員
- 6) EDU-Port ニッポン「特別活動の国際化と質保証に関する研究」、Bチーム（児童の非認知能力の効果検証）チームリーダー
- 7) 名古屋市立大杉小学校、評議員
- 8) 名古屋市立星ヶ丘小学校、評議員

#### 外部研究費の獲得状況

- 1) 科学研究費補助金、基盤研究(C) 非正規雇用教員の実態・実態把握と資質・力量育成に関する総合的研究、課題番号20K02832、2020～2023年度、（研究代表者：和井田節子）、研究分担者

- 2) 科学研究費補助金、基盤研究(C) 新型コロナによる「特別活動の変容」は子ども達の学校生活をどう変えたのか、課題番号21K02615、2021～2023年度、（研究代表者：山田真紀）、研究代表者

山中文（教授、栢山女学園大学附属幼稚園 園長）

#### 論文

- 1) 山中文・山上京夏・鈴木あいり・渡邊康（2023）多重録音機器による幼児を対象とした「えほんこんさーと」の提案、栢山女学園大学研究論集（社会科学編）、**54**：87-101
- 2) 山中文・中村亮健・小林奈美・磯村正樹（2023）幼児期におけるプログラミング教育の導入に関する基礎的研究、栢山女学園大学教育学部紀要、**16**(1)：153-161

#### 社会活動

- 1) 音楽学習学会理事代表
- 2) 保育 Lab (<https://sites.google.com/view/hoikulab/>) 編集チーム

丹羽健太郎（准教授）

#### 学会等発表

- 1) 東海自治体学校分科会講師・助言者「貧困下にある子どもたちの理解と子どもの発達における貧困の影響」、2023年5月14日、労働会館

#### 学会活動

- 1) 日本子ども虐待防止学会、学術集会支援委員、広報委員
- 2) 日本ソーシャルペダゴジー学会、理事
- 3) 公認心理師の会、福祉・障害専門部会員、倫理委員

#### 社会活動

- 1) 児童心理治療施設那須こどもの家、スーパーバイザー
- 2) 名古屋市統合保育スーパーバイザー
- 3) なかがわつ子サポーター（子育て支援者）ステップアップ講座講師「困難を抱える子とその親へのサポートについて～障害等の理解と支援を中心に～」、2023年2月24日、中川区役所
- 4) 墨田区子育て支援総合支援センター事業講師「子どもとのコミュニケーションスキルアップ講座～CAREプログラムを使って～」、2023年6月14日、19日、28日、曳舟文化センター
- 5) 中央区子ども・子育て支援事業 子育て支援講座講師「子どもに伝わるほめ方・しかり方」、2023年6月29日、中央区子ども家庭支援センター
- 6) 上越教育大学特別支援教育担当者資質向上研修・養成第4回講師「情緒的な困難を抱える子どもたちの理解と支援—子ども虐待の話題を中心に—」、2023年8月18日、Web開催
- 7) 常滑警察署署内研修会講師「虐待を受けた子どもたちの

理解」, 2023年8月29日, 常滑警察署

- 8) S.E.N.S.の会愛知支部会・愛知特別支援教育研究会フォーラム in あいち2023「さみしさをもつ子どもたちへの対応—家庭環境に配慮が必要な子どもたちに学校でできるポイント—」, 2023年11月25日, 名古屋市総合社会福祉会館
- 9) 中央区子ども・子育て支援事業 子育て支援講座講師「子どもに伝わるほめ方・しかり方」, 2023年11月30日, 中央区立子ども家庭支援センター
- 10) 墨田区子育て支援総合支援センター事業講師「子どもとのコミュニケーションスキルアップ講座〜CAREプログラムを使って〜」, 2022年12月5日・9日・13日, 曳舟文化センター

#### 野崎健太郎 (准教授)

##### 論文

- 1) Nozaki, K. (2023) Morphological characteristics of *Spirogyra neglecta* (Zygnemataceae) collected from spring water in the urban area of Nagoya City, Aichi, Japan. *Rikunomizu*, **97**: 35–43
- 2) 野崎健太郎 (2023) 愛知県東三河地域の豊川水系における水質の流程変化に関する予察. 矢作川研究, **27**: 59–67
- 3) 野崎健太郎 (2023) Winkler 法によって測定された溶存酸素を指標とした淡水二枚貝シジミガイの呼吸—水生動物の代謝過程の教材—. 椋山女学園大学研究論集 (自然科学篇), **54**: 25–41
- 4) 野崎健太郎 (2023) 保育者および小学校教師のためのジャガイモ (*Solanum tuberosum*) の栽培手順. 椋山女学園大学教育学部紀要, **16**: 207–212

##### 学会発表

- 1) 野崎健太郎 (2023) 愛知県名古屋市の都市部の湧水から採集されたアオミドロ *Spirogyra neglecta* (接合藻綱) の接合と接合胞子の記録. 日本陸水学会東海支部会第25回研究発表会, 2023年2月19日, 南山大学伊勢海浜センター, 伊勢市
- 2) 野崎健太郎・松本嘉孝・田代喬 (2023) 御嶽山南麓の無機酸性河川における糸状緑藻 *Klebsormidium* (*Klebsormidiophyceae*) 群落の繁茂. 日本陸水学会第87回大会, 2023年10月15日, ホルトホール大分, 大分

##### 社会活動

- 1) 庄内川の生態系を学ぼう!! (講師), 令和5年度「あいち自然再生カレッジ」第1回講座, 東部丘陵生態系ネットワーク協議会 (愛知県)・春日井市共催, 2023年7月29日, 高蔵寺ふれあいセンター, 高蔵寺運動広場付近の庄内川河川敷
- 2) 境川の生態系を学ぼう!! (講師), 令和5年度「あいち自

然再生カレッジ」第3回講座, 東部丘陵生態系ネットワーク協議会 (愛知県)・みよし市共催, 2023年8月18日, 西一色ふれあい会館, 境川河川敷

- 3) 植田川の生態系となごや生物多様性センターの取組を学ぼう!! (講師), 令和5年度「あいち自然再生カレッジ」第4回講座, 東部丘陵生態系ネットワーク協議会 (愛知県)・名古屋市共催, 2023年9月23日, なごや生物多様性センター

##### 受賞

- 1) 日本湿地学会論文賞, 2023年9月2日

#### 古市直樹 (准教授)

##### 論文

- 1) 古市直樹 (2023) 空間生成としての省察: 歴史の授業の事例. 高知大学教育学部研究報告, **75**: 83–103

##### 外部研究費の獲得状況

- 1) 科学研究費補助金・若手研究, 課題番号19K14094, 校内授業研究会の事例をジョイント・アテンションに着目して分析するための基礎的研究 (代表)
- 2) 科学研究費補助金・基盤研究(C), 課題番号21K02265, 校内授業研究会における協同的知識構成行為の事例研究 (代表)

##### 他大学への出講

- 1) 高知大学「アクティブラーニングの理論と実践」(共同), 「授業における ICT 活用の開発的実践」(共同), 「高知県の教育実践の実態把握と教育方法の開発」(共同), 「社会科教材研究・開発の理論と実践」(共同), 「教育の方法・技術」
- 2) 高知学園大学「教育課程総論」(共同), 「教育の方法及び技術」(共同)
- 3) 福井工業大学「教育課程論」, 「教育原理」

#### 松村 齋 (准教授)

##### 論文

- 1) 松村齋 (2023) 子どもにとって良き理解者になるための実践研究. 発達精神医学研究所紀要, **8**: 77–83

##### 著書

- 1) 松村齋 (2023) 特別支援教育 子どもや保護者と響き合う実践アプローチ60 (幼稚園・認定こども園・保育所・小学校・中学校・特別支援学校 編) 大学図書出版
- 2) 松村齋 (2023) 現場で役立つ保育実践 レッスン7〜5, 岡野聡子 (編著): 特別な支援を要する子どもへの環境の工夫, pp. 92–93, ふくろう出版

##### 学会発表

- 1) 松村齋 (2023) 令和期に向けて必要となる保育内容表現の活動と子ども文化活動との融合を目指して. 日本乳幼児教育学会第33回大会自主シンポジウムII-2, 2023年

12月9日、名古屋市立大学、名古屋市

#### 社会活動

- 1) 日本乳幼児教育学会外部査読委員
- 2) 滋賀県特別支援教育研究会（自閉症・情緒障害）助言  
1月16日（野洲市立篠原小学校）
- 3) 長浜市特別支援教育巡回相談 助言 1月30日（長浜市立南小学校）（長浜市立北中学校）
- 4) 岐阜県療育指導員研修会 講演 2月10日（いびがわアップル）
- 5) 岐阜市特別支援教育担当者研修会 講演 2月15日（エール岐阜）
- 6) 岐阜県児童福祉協議会中堅職員研修 講演 2月27日（関市文化会館）
- 7) 岐阜県特別支援教育ベーシック研修 講演（オンライン）  
6月7日（岐阜県教育委員会特別支援教育課）
- 8) 春日井市私立幼稚園連盟研修会 講演 6月10日（レディヤンかすがい）
- 9) 富山県保育士会職員研修 講演 6月24日（八尾コミュニティセンター）
- 10) 三重県幼児教育研究会 講演（オンライン） 8月2日（三重県教育員会）
- 11) 滋賀県保育協議会発達障害研修 講演 8月24日（コロボしが）
- 12) 鈴鹿市保育士会職員研修 講演 9月2日（鈴鹿市）
- 13) 岐阜県保育士会職員研修 講演（オンライン） 9月14日
- 14) 岐阜県キャリアアップ研修 講演 9月15日（岐阜市）
- 15) 大口町職員研修 講演 9月28日（大口北小学校）

#### その他

- 1) 2023（令和5）年度 人間学・ジェンダー研究センター公募プロジェクト「知的障害者施設における次世代リーダーによる施設マネジメント」

渡邊 康（准教授）

#### 評論

- 1) 渡邊康（2023）米作曲家 パート・バカラックさんをする。中日新聞2023年3月1日夕刊

#### 社会活動

- 1) 愛知県文化活動事業費補助金規格審査委員、審査会  
2023年9月
- 2) 日進市連携講座「音楽活動が拓げるグローバルな共感と協同」, 2023年7月8日, 椋山女学園大学人間関係学部5-207教室
- 3) 第61回 岐阜県高等学校吹奏楽発表会, 第48回 全国高等学校総合文化祭「清流の国ぎふ総文2024部門プレ大会」, 講師

磯村正樹（講師）

#### 論文

- 1) 磯村正樹（2023）幼児の発達に配慮した保育者の言葉援助の変容—幼稚園5歳児における1年間の保育記録の事例分析—, 椋山女学園大学教育学部紀要, **16**: 195-201
- 2) 山中文・中村亮健・小林奈美・磯村正樹（2023）幼児期におけるプログラミング教育の導入に関する基礎的研究, 椋山女学園大学教育学部紀要, **16**: 153-161

#### 学会発表

- 1) 磯村正樹・畠田弘子・渡邊拓真（2023）子どもの人権を保育者はどのように意識しているのか, 日本保育学会第76回大会, 2023年5月13日, 熊本学園大学（オンライン開催）
- 2) 畠田弘子・磯村正樹・木田千晶（2023）保育実習における実習指導者としての主任保育士の役割意識と課題, 日本保育学会第76回大会, 2023年5月13日, 熊本学園大学（オンライン開催）
- 3) 渡邊拓真・磯村正樹（2023）幼児期の子どもが森の自然環境を自分の場とする要因の検討, 日本保育学会第76回大会, 2023年5月14日, 熊本学園大学（オンライン開催）
- 4) 磯村正樹・畠田弘子（2023）保育者の潜在的なジェンダー観を探る, 日本乳幼児教育学会第33回大会, 2023年12月10日, 名古屋市立大学
- 5) 畠田弘子・磯村正樹（2023）保育所における実習指導者としての主任保育士の役割行動の提案, 日本乳幼児教育学会第33回大会, 2023年12月9日, 名古屋市立大学

#### 社会活動

- 1) 子どもの権利条約フォーラム2023 in とよた分科会パネリスト「あなたらしい生き方で、生きるために～多様な性を知ること、自分の心と体を科学的に学ぶこと～」, 2023年11月26日, 豊田産業文化センター

#### 外部資金獲得状況

- 1) 科学研究費：研究活動スタート支援「子どもの人権を侵害してしまう保育者の潜在意識の可視化」, 課題番号22K20260, 2022～2023年度, (研究代表者, 磯村正樹)

川村昌也（講師）

#### 論文

- 1) Kawamura, M. A preserved geometric property along the second Ricci flow on noncompact almost Hermitian manifolds, *Bulletin of the Iranian Mathematical Society*, 49, Article number: 4, (2023)
- 2) Kawamura, M. A  $C^0$  a priori estimate for the quaternionic Monge-Ampere equation in almost Hermitian geometry, *Journal of Geometry and Physics*, Volume 192, 104916, (October 2023)

- 3) Kawamura, M. On the exterior differential operator on almost Hermitian manifolds and some relations of its components for smooth functions, *Analysis*, (2023). <https://doi.org/10.1515/anly-2023-0014>
- 4) Kawamura, M. A note on the deformed Hermitian-Yang-Mills equation with gradient terms on compact almost Hermitian manifolds, *Bulletin of the Iranian Mathematical Society*, 49, Article number: 72 (2023)
- 5) Kawamura, M. On a class of fully nonlinear elliptic equations containing gradient terms on compact almost Hermitian manifolds, *Hiroshima Mathematical Journal*, 53(3), 281–310, (November 2023). DOI: 10.32917/h2022011
- 6) Kawamura, M. Non-existence of 1-st Gauduchon metric in the conformal class of a metric on 6-dimensional almost Hermitian manifolds, *Tsukuba Journal of Mathematics*, 47(2), 215–237, (2023)

#### 研究発表

- 1) 川村昌也, コンパクト概 Hermitian 多様体上の  $k$ -th Gauduchon 計量について, 日本数学会2023年度年会幾何学分会, 2023年3月16日, 中央大学後楽園キャンパス, 東京
- 2) 川村昌也, 複素及び概複素多様体上の完全非線形楕円型方程式, 部分多様体幾何とリー群作用2022, 2023年3月27日, 東京理科大学神楽坂キャンパス森戸記念館, 東京
- 3) 川村昌也, 多様体上の放物型フローについて, 名大幾何セミナー, 2023年5月8日, 名古屋大学, 愛知
- 4) 川村昌也, 非負曲率を持つ概エルミート多様体上の負の小平次元, 部分多様体幾何とリー群作用2023, 2023年11月21日, 東京理科大学神楽坂キャンパス森戸記念館, 東京

#### 塩澤友樹 (講師)

##### 論文

- 1) 石橋一昂・塩澤友樹 (2022). 二次元表の問題解決に関するルーブリックの批判的検討: 大学生調査に基づいて, *科学教育研究*, 46(4): 299–311
- 2) 塩澤友樹 (2023). 数学教師を志望する大学生の標本分布に基づく統計的推論に関する調査研究: 変動性に着目

して, *科学教育研究*, 47(1): 35–49

##### 著書

- 1) 大橋洸太郎・塩澤友樹・竹内光悦・渡辺美智子 (2023). 日本統計学会公式認定 統計検定データサイエンス基礎対応 データアナリティクス基礎 (日本統計学会編). 日本能率協会マネジメントセンター

##### その他

- 1) 塩澤友樹 (2023). 図形の学習指導と算数の授業づくり: ファン・ヒーレのモザイクパズルの秘密を探そう (算数教授用資料). 大日本図書

##### 社会活動

- 1) 「高等学校数学科における「授業研究コミュニティ」の成長を促す理論とシステムの構築」における授業研究会, 指導助言, 愛知県立五条高等学校, 2023年6月15日
- 2) 「高等学校数学科における「授業研究コミュニティ」の成長を促す理論とシステムの構築」における授業研究会, 指導助言, 愛知県立豊田北高等学校, 2023年11月1日
- 3) 放送大学「デジタル社会のデータリテラシー」, 第8回「確率に基づく判断」担当講師, 2023年度

##### 学会活動等

- 1) 日本科学教育学会: 幹事 (庶務)
- 2) 一般財団法人統計質保証推進協会: 統計検定 CBT 第十一分科会副委員長
- 3) 大日本図書(株): 小学校算数教科書編集委員
- 4) 大日本図書(株): 中学校数学教科書編集委員

##### 受賞等

日本科学教育学会 奨励賞 (2023年9月)

##### 外部研究費の獲得状況

- 1) 科学研究費: 若手研究「データサイエンス時代に向けた標本データに基づく統計的推論力の育成に関する調査研究」, 2019~2023年度, (研究代表者 塩澤友樹), 研究代表者
- 2) 科学研究費: 基盤研究C「数学リテラシーに基づく理系学部における数学教員養成の理論研究と教授法開発」, 2020~2023年度, (研究代表者 浪川幸彦), 研究分担者
- 3) 科学研究費: 基盤研究B「高等学校数学科の「授業研究コミュニティ」の成長を促す理論とシステムの構築」, 2022~2025年度, (研究代表者 成田慎之介), 研究分担者